

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、21人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。
（一）内には、各党派等からの質問申し出時間を記載していません。

党派名など	質問者数	質問時間
水曜会	7人	370分
公明党	5人	205分
誠友会	2人	120分
市民連合	2人	145分
日本共産党	2人	145分
新政クラブ	1人	70分
無所属	2人	各30分

*一般質問の録画放送を福山市のホームページで見ることができます。



早川 佳行
水曜会 (30分)

新リーダーに期待することは

問 羽田市長は、これまでの市政運営の中で、市立大学の開学や福山駅前広場の整備など数々の成果を残し、3期12年の任期後、勇退されるが、少子高齢化や人口減少社会の到来等により、市民の将来への不安が大きくなる中で、新しいトップリー

ダーに何を期待するか。

答 本市は、豊かな自然に恵まれ、地域経済に活力があり、さらには充実した子育て支援環境、鞆の浦など全国に誇れる地域資源がある。

新たなリーダーには、こうした本市の強みを最大限に生かす中で活力と成長力のある都市として、本市のみならず、備後地域の一体的発展をけん引できるまちづくりを進められることを期待する。



大田 祐介
水曜会 (70分)

公益財団法人の運営に関する監査意見への対応は

問 平成27年度包括外部監査結果報告によれば、ふくやま芸術文化振興財団、福山市かんなべ文化振興会、福山勤労福祉文化振興会の3財団は、法人の連携にとどまらず統合等も将来的には視野に入れるべきとの指

摘があったが、その対応は。

答 これらの財団は、芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与するという共通の目的を有しており、統合により類似事業について、それぞれの財団が持つノウハウを生かした企画、実施ができた人の交流による組織の活性化や管理部門の集約化によりコスト削減が図られる。今後の在り方について、各財団と早急に協議する。



神原 則男
水曜会 (60分)

神辺本陣を国の史跡、重要文化財に

問 神辺本陣は、往時の建造物と本陣関係の史料が、併せて現存する全国でも珍しい歴史遺産だが、国の史跡、重要文化財の指定について、本市の考えは。



神辺本陣

史跡に指定されている。本陣の歴史を物語る各種史料や記録も数多く残っていることから、国の指定となる可能性について、今後、所有者の意向を踏まえ、国や県と協議する。

*6月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。